

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年12月09日

計画の名称	丹波篠山市における下水道健全経営の実現(4)												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	丹波篠山市												
計画の目標	水洗化の向上に伴い年々増加する維持管理費の抑制と水・汚泥処理に関する効率化並びに処理場の統合に取り組み、持続可能な下水道事業運営の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	261	A	261	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	公共下水道事業区域(丹南処理区)の整備済面積を497ha(R7)から506ha(R11)に向上させる。 公共下水道事業区域の整備率 整備済面積(ha)/整備予定面積(ha)	98%	99%	100%
2	持続可能な下水道運営を図るため、下水道処理施設統合計画を推進する。 処理区再編に係る統合処理区数 統合される既存の処理区数	1処理区	2処理区	2処理区

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年12月09日

計画の名称	丹波篠山市における下水道健全経営の実現(4)												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	丹波篠山市												
計画の目標	水洗化の向上に伴い年々増加する維持管理費の抑制と水・汚泥処理に関する効率化並びに処理場の統合に取り組み、持続可能な下水道事業運営の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	261	A	261	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	公共下水道事業区域(丹南処理区)の整備済面積を497ha(R7)から506ha(R11)に向上させる。 公共下水道事業区域の整備率 整備済面積(ha)/整備予定面積(ha)	98%	99%	100%
2	持続可能な下水道運営を図るため、下水道処理施設統合計画を推進する。 処理区再編に係る統合処理区数 統合される既存の処理区数	1処理区	2処理区	2処理区

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	丹波篠山市	直接	丹波篠山市	管渠(汚水)	新設	丹南処理区污水管渠	污水管 L=300m	丹波篠山市						40	-	
	A07-002	下水道	一般	丹波篠山市	直接	丹波篠山市	管渠(汚水)	新設	下水道処理施設統合污水管渠	污水管 L=1840m	丹波篠山市						221	-	
												小計					261		
												合計					261		

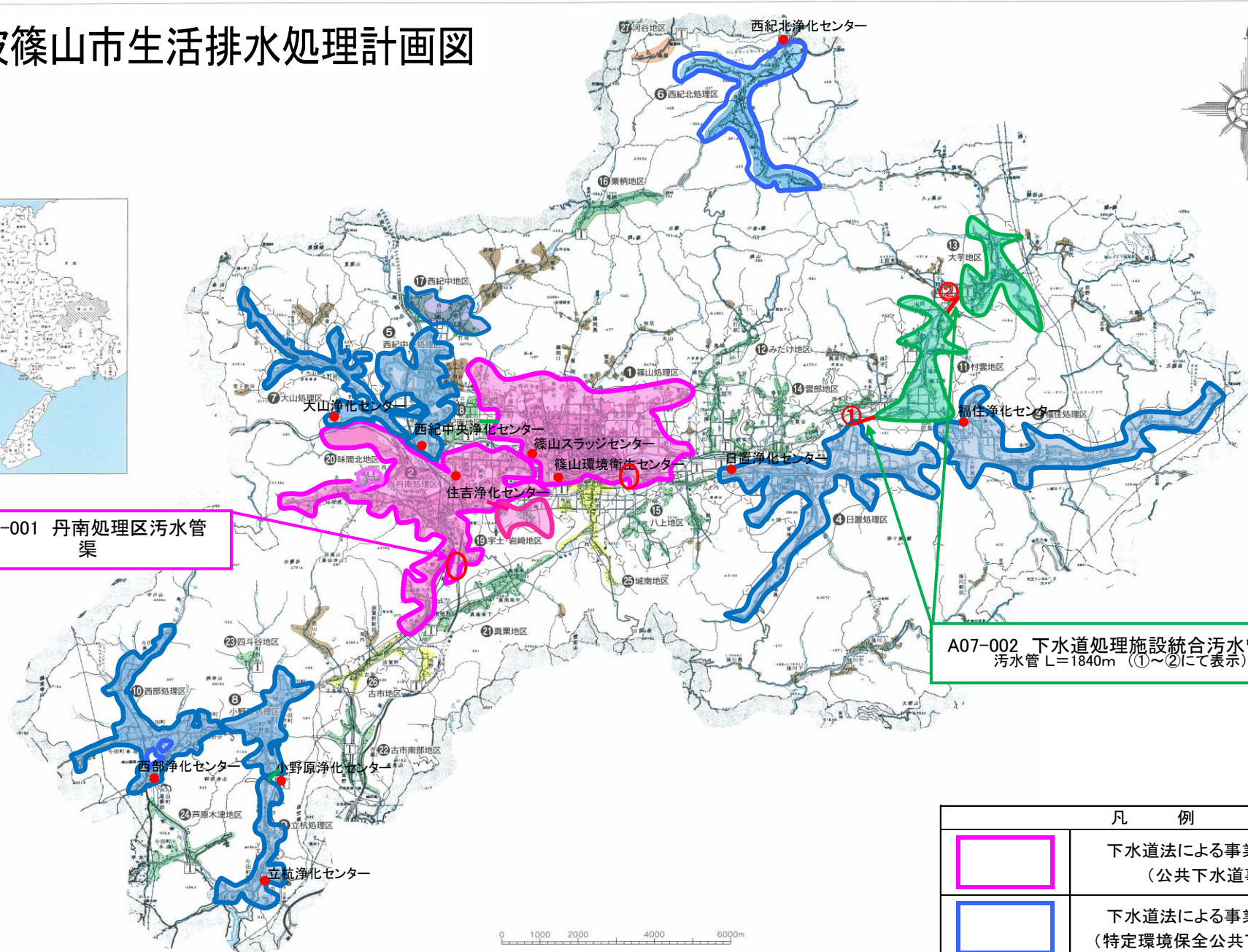
A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	丹波篠山市	直接	丹波篠山市	管渠(汚水)	新設	丹南処理区污水管渠	污水管 L=300m	丹波篠山市						40	-	
	A07-002	下水道	一般	丹波篠山市	直接	丹波篠山市	管渠(汚水)	新設	下水道処理施設統合污水管渠	污水管 L=1840m	丹波篠山市						221	-	
												小計					261		
												合計					261		

(様式3) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	丹波篠山市における下水道健全経営の実現 (4)		
計画の期間	令和7年度 ~ 令和11年度 (5年間)	交付対象	丹波篠山市

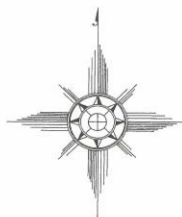
丹波篠山市生活排水処理計画図



A07-001 丹南処理区污水管渠

A07-002 下水道処理施設統合污水管渠
污水管 L=1840m (①~②にて表示)

凡 例	
	下水道法による事業計画区域 (公共下水道事業)
	下水道法による事業計画区域 (特定環境保全公共下水道事業)



事前評価チェックシート

計画の名称： 丹波篠山市における下水道健全経営の実現(4)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1)上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2)下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応 1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応 2)必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置付けが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2)目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熱度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2)関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1)事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○